



メテオライトと高級時計製造との出会い：

ジャガー・ルクルト、新作「マスター・グランド・トラディション・ ジャイロトゥールビヨン 3」を発表 ～伝統的な芸術技巧と希少なメテオライト象嵌技巧を融合～

ジャガー・ルクルトが、グランド・メゾンとしての中核的価値観を象徴する、新しい「マスター・グランド・トラディション・ジャイロトゥールビヨン 3」を発表します。このモデルは、ジャガー・ルクルトの象徴でもある多軸トゥールビヨンの極めて優れた技術と、最高レベルの芸術的クラフツマンシップを融合させたものです。

2013 年、ジャガー・ルクルトは創業 180 周年を記念して、初の「マスター・グランド・トラディション・ジャイロトゥールビヨン 3」を発表しました。第三世代に渡るジャイロトゥールビヨンの解釈と、瞬時にデジタル表示され魅力溢れる類稀なクロノグラフを組み合わせることで、最も高度な技術の洗練性を体現しました。

しかしながら、ジャガー・ルクルトは、さらなる革新を求め、今回の新しい「ジャイロトゥールビヨン 3」では、マニファクチュールの希少なクラフツマンシップ（メティエ・ラール®）の職人が持つ極めて優れた技能を活用し、希少で高級感溢れるタイムピースを新たなレベルにまで昇華させました。ダイヤルには、職人の手作業によるギョーシェ彫り、エングレービング、グラン・フー エナメルといった伝統的なクラフツマンシップ（メティエ・ラール®）が随所に見られ、稀有な技巧であるメテオライト象嵌も取り入れられています。

また、ダイヤルの表面では、控えめにきらめくディープブルーのアベンチュリンと、美しい輝きを放つピュアホワイトのグラン・フー エナメルが、シルバーグレーのメテオライトが織りなす幾何学模様の魅力を際立たせます。このように素材、カラー、表面の模様が互いに作用しあって美しいハーモニーを奏で、ピンクゴールドのケースとダイヤルに施されたディテールの温かさと高級感がそのハーモニーを引き立てるのです。

今回のモデルに選ばれたギベオンのメテオライトは、ナミビアで発見された、オクタヘドライト型の結晶構造を持つ鉄-ニッケル合金です。この合金は、宇宙空間に存在する小惑星の破片が、先史時代に地球に衝突する前に、何十億年もかけて冷やされたことによって形成されました。光を捉えると、結晶構造が交差して生み出される抽象的な幾何学模様は穏やかに揺らめきますが、これは幾何学模様の配列が不規則であり、メテオライトの薄片ひとつひとつが他のどれとも微妙に異なることで起こります。



更に、このメテオライトがジャーマンシルバーのブリッジに象嵌されているだけでなく、メテオライトのディスクが時刻表示のダイヤル中央に配されており、植字インデックスを備えたアベンチュリンのリングがその周りを囲んでいます。クロノグラフ表示では、ホワイトのグラン・フー エナメルリングが、アベンチュリンのディスクの周りを囲み、経過時間を秒単位で表示します。デイ/ナイト表示を構成する 24 時間プレートの上には、ゴールドの半円が 2 つ付いており、それぞれ昼と夜を表します。昼を表すホワイトの半円には、職人の手作業によるギョーシェ彫りとサンレイ模様のエンブレイシングが施されるとともに、植字とポリッシュ仕上げによるピンクゴールドの太陽があしらわれています。また夜を表す半円には、植字とポリッシュ仕上げによるピンクゴールドの三日月と星が、鮮やかなブルーの背景に配されています。

3 つの重なり合ったダイヤルは、非対称ながらも見事なバランスで層を成しており、ダイヤルに奥行きがあるような印象を与えます。また、ムーブメントが垣間見えるのも魅力的ですが、一見では支えが視認されず、あたかも空中を回転するかのように見えるトゥールビヨンの圧倒的な魅力に完全に目を奪われます。

メテオライトがまさに主役を務めるのは、ムーブメントの裏側です。ブルースクリュー、ルビー、手作業での面取りとポリッシュ仕上げが施され輝きを放つ宝石の皿穴、ブリッジ、地板、サテン仕上げが施され境目がマットな印象となったジャーマンシルバーの地板など、カラーとテクスチャーが繊細でありながらも生き生きと融合することにより、メテオライトの抽象的な幾何学模様が引き立てられ、地板とブリッジのすべての魅力をさらに高めます。

世界でもわずかな職人だけが習得している技巧のメテオライト象嵌は、類稀な精度と器用さが必要です。まず職人は、ジャーマンシルバーの地板またはブリッジの表面を、メテオライトの破片の厚さと完全に一致する深さにくり抜き、境目にはジャーマンシルバーの細帯のみが残るようにします。新しい表面にポリッシュ仕上げを施したら、メテオライトを置き、縁がカーブを描く複雑な境目に継ぎ目が見えないように収め、表面と境目とがぴったり重なり完全に平らで一体化した面を作ります。これは 1mm にも満たない単位で計測される、この上なく手の込んだ正確な作業です。

これほどの精密さが求められる作業であるからこそ、ジャイロトゥールビヨン機構は驚くほど高い精度を実現できるのです。極めて希少で複雑なこの多軸トゥールビヨンは、2 つのケージから構成されています。2 つの異なる角度でセットされ、異なる速度で反対向きに回転し、ブルーの球体ヒゲゼンマイがケージ中央で心臓のように鼓動します。「ジャイロトゥールビヨン 3」に使用されている片持ちのフルアルミニウム製ケージは、トゥールビヨン・ブリッジがないため、空中に浮いているかのように見えるのです。



機械式手巻ムーブメントのキャリバー176では、完全一体型クロノグラフを採用しています。秒は従来のラウンド型ダイヤルに表示され、分単位の経過時間は、瞬時にジャンプするデジタルカウンターに表示されます。

真の芸術職人と時計製造の誇りをかけて考案、制作された新しい「マスター・グランド・トラディション・ジャイロトゥールビヨン3「メテオライト」」は、ジャガー・ルクルトが築き上げた技術の究極の表現と言えます。

技術仕様

サイズ：43.5 mm

厚さ：15.8 mm

ムーブメント：ジャガー・ルクルト製キャリバー176（機械式手巻）

機能：瞬時にデジタル表示されるシングルプッシュボタンのクロノグラフ、時、分表示、
デイ/ナイト表示、ジャイロトゥールビヨン

パワーリザーブ：45 時間

ケース：ピンクゴールド製

ダイヤル：アベンチュリン、ホワイトエナメル、メテオライト、職人の手作業によるギョーシェ彫り、
デイ/ナイト表示

ケースバック：オープン

防水性：50 m

リファレンス：Q5032441

世界 8 本限定生産

ジャガー・ルクルト

創設以来、ジャガー・ルクルトは正確さを完全な芸術へと昇華させ、高度なサヴォアフェール（ノウハウ）と芸術的センス、精密化と精巧な外観美の完璧な均衡を見出しました。1833年より培われた発明精神に忠実に、マニュファクチュールの職人たちは最先端の高級時計コレクションを創造しています。レベルソ、マスター、ランデヴー、そしてアトモス…。グランド・メゾンとして名高いジャガー・ルクルトが時の流れとともに築き上げた豊かな遺産は、絶え間ないインスピレーションの源となり、前例のないタイムピースを生み出すことで、時計製造の限界を押し上げていきます。